

# 令和4年度 第4回 津有区地域協議会 次 第

日時：令和4年8月1日(月) 午後6時30分～  
会場：津有地区公民館 大会議室

延べ1時間30分

## 1 開 会

【2分】

## 2 議 題

(1) 協議事項 【25分】

- ・ 地域活動支援事業の振り返り

(2) 自主的審議事項 【60分】

- ・ 津有区の特長を生かした地域活性化策について

## 3 そ の 他

(1) 次回開催日の確認等 【3分】

【第5回地域協議会】

- 日時 :      月      日 ( ) 午後6時30分～
- 会場 : 津有地区公民館 大会議室

(2) その他

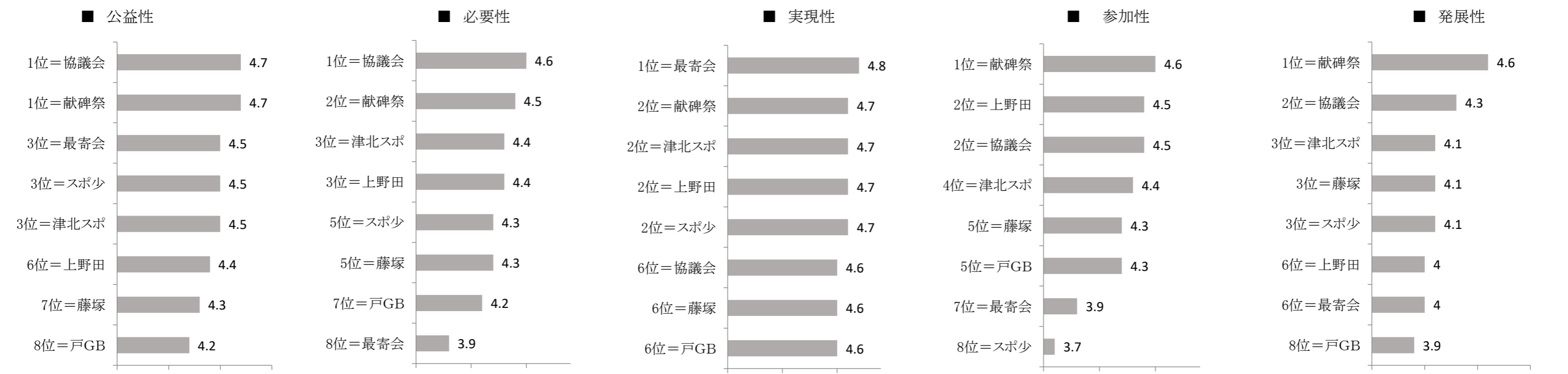
## 4 閉 会

# 地域活動支援事業の振り返り【津有区】

(表中の略称) 献碑祭⇒前島密翁献碑祭実行委員会 / 協議会⇒津有地区地域づくり協議会 / 津北スポ⇒津有北部地区スポーツクラブ / 上野田⇒上野田町内会  
 藤塚⇒藤塚町内会 / スポ少⇒戸野目スポーツ少年団 / 戸GB⇒戸野目公園芝ゲートボール場運営委員会 / 最寄会⇒上雲寺小学校最寄会

## I 基本的事項

項目	内容	献碑祭	協議会	津北スポ	上野田	藤塚	スポ少	戸GB	最寄会	振り返りのポイント
採択方針 (募集テーマ)	津有区では、住民の皆さんが行う「身近な地域の課題解決や活力向上」のために行うまちづくり活動で、次のテーマに沿った取組を特に募集します。 ● 子どもを産み育てる環境整備に役立つもの ● 高齢者が安心して暮らせる環境整備に役立つもの ● 住民の健康・福祉増進、子育て、青少年健全育成に役立つもの ● 地域コミュニティ活動の推進が期待できるもの ● 津有区の自然や産業を活かし、地域の活性化に役立つもの ● 地域の観光・文化施設や史跡などのPRに役立つもの ● 地域の環境保全、景観美化に役立つもの ● 住民の安全・安心確保が期待できるもの				○	○				※ 募集テーマが、課題解決や活力向上につながっているか
				○			○	○	○	
			○	○					○	
								○		
		○								
			○		○	○				
補助率	10/10以内 (審査・採択の過程で減額等の対応は可能)	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10	10/10	※ 補助率の設定は適正か
補助額	上限:なし 下限:5万円(5万円未満の事業は対象外)	2,681,000 (上限)	160,000	188,000	1,754,000	280,000	147,000 (下限)	149,000	151,000	※ 上限・下限の設定は適正か
ヒアリング	すべての事業を対象にヒアリングを実施 (事業説明4分、質疑応答5分)	2回 (質問回数)	1回	4回	4回	0回	6回	4回	3回	※ ヒアリングの効果はあったか
共通審査基準の項目と配点	公益性、必要性、実現性、参加性、発展性 各5点 (25点満点、傾斜配点なし)	23.1 1位 (順位)	22.7 2位	22.1 3位	22.0 4位	21.6 5位	21.3 6位	21.2 7位	21.1 8位	※ 順位付けに課題はないか 総合順位 項目別順位



II 募集

項目	内容	献碑祭	協議会	津北スポ	上野田	藤塚	スポ少	戸GB	最寄会	振り返りのポイント
提案書受付期間	令和4年4月 1日(金)～22日(金)(22日間) (周知方法) 広報上越、地域協議会だより(班回覧)、事前説明会(3/16)	(提出日) 4/20	4/18	4/15	4/12	4/22 (最遅)	4/15	4/19	4/7 (最早)	※ 募集期間が審査スケジュールに支障を与えなかったか
追加募集	経過措置のため実施しない(全市共通)	※ すべての事業において実施せず								

III 審査から採択決定に至るまでの流れ

項目	内容	献碑祭	協議会	津北スポ	上野田	藤塚	スポ少	戸GB	最寄会	振り返りのポイント
① 事業内容の確認 ② ヒアリング【第2回地域協議会】 ③ 審査(基本審査・採択方針適合性の判定、共通審査基準に基づく採点) ⇒ 事務局へ提出 ④ 採択事業の決定【第3回地域協議会】 (手順1)採択事業と不採択事業を決定 (手順2)補助額を決定 (手順3)附帯意見の要否、内容を決定		すべての事業において手順どおり実施								※ 左記の手順に改善の余地はないか

IV 審査方法

項目	内容	献碑祭	協議会	津北スポ	上野田	藤塚	スポ少	戸GB	最寄会	振り返りのポイント
I 基本審査判定 (○または×)	地域活動支援事業の目的に適合しない事業とする基準 (=不採択の基準)	委員の過半数が適合しないと判断する事業は、「不採択」 ⇒ すべての事業において該当なし								※ 不採択の決定方法は適正であったか
II 採択方針の適合性判定 (○または×)	「評価の低い事業」とする基準 ※補助金を交付するため、一定の基準を設ける	委員の過半数が適合しないと判断する事業は、「評価の低い事業」 ⇒ すべての事業において該当なし								※ 評価の低い事業の決定方法は適正であったか
III 共通審査基準に基づく採点 (5点～1点)	「評価の低い事業」とする基準 ※補助金を交付するため、一定の基準を設ける	共通審査基準5項目のうち、1つでも平均点が2点未満の事業は、「評価の低い事業」 ⇒ すべての事業において該当なし								※ 評価の低い事業の決定方法は適正であったか
IV 採択事業の決定等	順位付けの方法 共通審査基準の得点が高い順に順位付けを行う。	1位 (順位)	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	※ 採択事業の順位付け、評価の低い事業の取り扱いが適正であったか
	「評価の低い事業」の取扱い=順位付けを行わず、協議会で採否を協議。	⇒ すべての事業において該当なし								
V その他	委員が事業提案者の場合=当該事業の審査から除外する。 (構成員の場合は審査・採択を行う)	⇒ すべての事業において該当なし								※ 審査除外の規定は適当か

## 津有区リーフレットの意見交換会まとめ

## 1 全体構成

- ・前島密をメインとしながら、津有らしさを取り入れる
- ・既存パンフレットとの差別化、地域のよさを伝えるひと工夫
- ・親しみがあり、気軽に読んでもらえる内容

## 2 構成要素（具体的に紹介したいこと）

前島密	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>・津有区における足跡巡り</li> <li>・ふるさとの前島密、津有区に特化した内容</li> <li>・前島の人物像</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津有区の他の偉人</li> <li>・保阪邸</li> <li>・雁木通り</li> <li>・集落に伝わる昔のことわざ</li> <li>・戸野目川</li> <li>・小学校の校歌</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津有区の企業、農機産業が発達した背景</li> <li>・吉岡東市野口の出会い清水</li> <li>・本覚坊</li> <li>・津有の人柄のよさ、やさしさ、協調性</li> </ul>

## 3 対象者（ターゲット）

- ・大人 or 子ども

## 4 活用方法

- ・マップ
- ・スタンプラリー
- ・町内集会での講演会
- ・モデルコース
- ・クイズ
- ・QR コード
- ・学校での活用

## 5 参考資料

- ・「ふるさと戸野目」
- ・「献碑祭リーフレット」
- ・「津有の歴史」
- ・「文化遺産巡り」
- ・「津有の見どころ 歴史マップ」

## 6 フリートーク部分

- ・献碑祭では、リーフレットとパンフレットを作った。リーフレットは1枚ものであり、スペースが限られてしまうので、今回作るものはパンフレットにしたほうがよい。
- ・子ども向けのものとは大人向けのもの両方を作るということも検討いただきたい。
- ・津有区に住んでいても、前島記念館に訪れたことがある人は少ないと思う。今回の取組を機に、記念館に足を運んでいただけるようなことも含めて検討いただきたい。

## 津有区パンフレット企画

## 1 目 標

「津有区の人たちに、津有区のよさを知ってもらい、地域活性化につなげる」

目標達成のため、津有区の偉人顕彰から始まり、現代の見所や情報に話題を広げる紙面づくりを行い、津有区の特長を引き出す。

## 2 組 織

企画：津有区地域協議会

製作：パンフレット作成委員会（津有地区地域づくり協議会所属）

## 3 対 象

津有区の住民（一般用と子ども用を作成）を第一とし、その他地域へも津有区の特長や魅力を発信できることを意識することとする。

## 4 仕 様

別紙① 仕様書のとおり

## 5 構 成

別紙② レイアウト図のとおり（一般用のみ作成）

（一般用）

頁数	内容
P1 表紙	○写真やイラスト
P2～P3	○前島密の功績
P4～P5	○前島密の功績、津有に残る足跡
P6～P7	○津有区の他の偉人
P8～P9	○津有のあれこれ
P10～P11	○お散歩マップ
P12 裏表紙	○写真やイラスト

（子ども用）

頁数	内容
P1 表紙	○写真やイラスト
P2～P3	○前島密の功績、津有に残る足跡
P4～P5	○津有区の他の偉人 ○津有のあれこれ
P6 裏表紙	○お散歩マップ

## 6 用 途

別紙③ パンフレット活用例のとおり

## 7 配 布

別紙④ 配布計画表のとおり

## 仕様書（業者発注用）

1 品 名 津有区パンフレット 印刷

2 業務内容 津有区パンフレットの一般用及び子ども用の印刷・製本を行う。

↑ 一般用と子ども用（2種類）

3 規格等

(1) 一般用（印刷・製本）

① サイ ズ : A4 版 (2つ折り中綴じ)

← サンプルと同質

② ページ数 : 12 ページ

③ 紙 質 : マットコート 62.5 kg

(積算方法)

④ 刷 色 : 両面4色刷

① 広報配布数 1,748 部

⑤ 印刷方法 : オフセット印刷

② 町内会×5部 160 部

⑥ 部 数 : 2,500 部

③ 市内公共施設 300 部

④ 予備 292 部

合計 2,500 部

(2) 子ども用（印刷・製本）

① サイ ズ : A4 版 (2つ折り中綴じ)

② ページ数 : 8 ページ

③ 紙 質 : マットコート 62.5 kg

(積算方法)

④ 刷 色 : 両面4色刷

① 区内児童数 216 部

⑤ 印刷方法 : オフセット印刷

② 町内会×5部 160 部

⑥ 部 数 : 800 部

③ 教育施設等 150 部

④ 予備 274 部

合計 800 部

4 入稿方法 データ渡し (Word または PDF)

5 校正 文字校正 2 回、色校正 2 回

6 注意事項

- ・パンフレット作成員会から提供される原稿を基にデザインやレイアウト等の編集作業を行うこと。
- ・詳細については、パンフレット作成委員会と協議を行うこと。また作業中に疑義が生じた場合は速やかにパンフレット作成委員会と協議を行うこと。
- ・本業務で得られた成果物及びデータの所有権・著作権は、津有区地域まちづくりに帰属するものとする。

(作業工程)

7 納入期限 令和 5 年 11 月 30 日

① 編集期限 9 月 30 日

② 校正終了 10 月 31 日

8 納入場所 上越市津有地区公民館

③ 納品期限 11 月 30 日

④ 配布完了 12 月 25 日

# パンフレットタイトル

前島密の写真や  
津有の名所旧跡の写真など

前島密の功績



## 前島密の功績

ふるさとの前島密

前島密の功績、津有に残る足跡

前島密の功績、  
津有に残る足跡

前島密の功績、津有に残る足跡

津有区出身の人物

肖像写真

紹介文

補足写真

肖像写真

紹介文

補足写真

肖像写真

紹介文

補足写真

肖像写真

紹介文

補足写真

津有のあれこれ

津有のあれこれ

お散歩マップ



お散歩マップ

## 津有の風景写真

企画：津有区地域協議会  
製作：津有地区地域づくり協議会  
パンフレット作成委員会  
令和5年 月

## パンフレット活用例

### 活用例①

#### 「ウォーキングイベントの開催」

- 概要：パンフレットを片手に地域住民を対象としたウォーキングイベントを開催する。参加者はパンフレット掲載のモデルコースに基づき津有区の各所を歩いて回り、地域のことを改めて知ってもらう機会を作る。また、各町内会主催の健康ウォークなどでも積極的にパンフレットを活用してもらう。
- 協力：津有地区地域づくり協議会など

### 活用例②

#### 「スタンプラリーの実施」

- 概要：パンフレットで紹介した各所にスタンプを設置し、期間限定のスタンプラリーを実施することで、ウォーキングイベント開催時以外にも津有区を巡ってもらうきっかけを作る。スタンプをすべて集めると景品と交換できる。
- 協力：津有地区地域づくり協議会、津有区の各所など

### 活用例③

#### 「クイズ大会の開催」

- 概要：前島密や津有の魅力について、楽しみながら学べる機会を作るため、クイズ大会を開催する。クイズ内容は区内小中学生が作成。津有地区文化祭にてクイズ大会を開催し、全問正解者には前島密切手サブレをプレゼント。
- 協力：津有地区地域づくり協議会、区内小中学校など

### 活用例④

#### 「ふるさとの前島密 出前講演の開催」

- 概要：津有地区の町内集会等に講師を派遣し、前島密や津有の歴史についての出前講演を行う。
- 協力：津有地区地域づくり協議会、前島記念館、郷土の偉人 前島密翁を顕彰する会など

### 活用例⑤

#### 「QRコードの活用」

- 概要：津有区のホームページを立ち上げ、津有の魅力を地域外に発信する。パンフレットを手にとった人がQRコードを読み取ることで、津有区のホームページを閲覧でき、津有の最新情報を知ることができる。
- 協力：津有地区地域づくり協議会、津有地区の各種団体など
- 参考：諏訪の里づくり協議会（くびき野諏訪ホームページ）

### 活用例⑥

#### 「学校教育での活用」

- 概要：区内小中学校での地域学習において、パンフレットを学習の教材として活用してもらう。
- 協力：区内小中学校

## 配布計画表

分類	配布先	一般	子ども	計
町内会	四ヶ所	165	5	170
町内会	西市野口	10	5	15
町内会	戸野目古新田	25	5	30
町内会	門田新田	15	5	20
町内会	戸野目	190	5	195
町内会	市野江	19	5	24
町内会	桐原	30	5	35
町内会	本道	32	5	37
町内会	荒屋	34	5	39
町内会	虫川	14	5	19
町内会	下野田	35	5	40
町内会	長面	31	5	36
町内会	上野田	67	5	72
町内会	四辻町	97	5	102
町内会	下池部	55	5	60
町内会	上池部	14	5	19
町内会	吉岡東市野口	29	5	34
町内会	劔	18	5	23
町内会	茨沢	30	5	35
町内会	藤塚	137	5	142
町内会	新保古新田	46	5	51
町内会	本新保	44	5	49
町内会	上雲寺	17	5	22
町内会	下新町	47	5	52
町内会	上新町	47	5	52
町内会	池	29	5	34
町内会	下富川	32	5	37
町内会	上富川	35	5	40
町内会	熊塚	7	5	12
町内会	野尻	56	5	61
町内会	稲	66	5	71
町内会	平成町	435	5	440
小学校	戸野目小学校	5	139	144
小学校	上雲寺小学校	5	77	82
中学校	雄志中学校	130	5	135

分類	配布先	一般	子ども	計
図書館	高田図書館	10	5	15
図書館	直江津図書館	10	5	15
図書館	浦川原分館	10	5	15
図書館	頸城分館	10	5	15
公民館	高田地区	5	4	9
公民館	新道地区	5	4	9
公民館	金谷地区	5	4	9
公民館	春日地区	5	4	9
公民館	諏訪地区	5	4	9
公民館	津有地区	22	18	40
公民館	三郷地区	5	4	9
公民館	和田地区	5	4	9
公民館	高士地区	5	4	9
公民館	直江地区	4	3	7
公民館	有田地区	4	3	7
公民館	八千浦地区	4	3	7
公民館	保倉地区	4	3	7
公民館	北諏訪地区	4	3	7
公民館	谷浜地区	4	3	7
公民館	安塚地区	4	3	7
公民館	浦川原地区	4	3	7
公民館	大島地区	4	3	7
公民館	牧地区	4	3	7
公民館	柿崎地区	4	3	7
公民館	大潟地区	4	3	7
公民館	頸城地区	4	3	7
公民館	吉川地区	4	3	7
公民館	中郷地区	4	3	7
公民館	板倉地区	4	3	7
公民館	清里地区	4	3	7
公民館	三和地区	4	3	7
公民館	名立地区	4	3	7
	予備	274	292	566
	計	2,500	800	3,300

※津有区町内会には、世帯数＋一般用・子ども用を各5部配布する計画